



撮影地：産山村 ヒゴタイ公園（熊本県阿蘇郡）
撮影機種：EOS R3 / RF15-35mm F2.8 L IS USM

第125期 中間報告書

2025年1月1日～2025年6月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第125期上半期（2025年1月1日から2025年6月30日まで）の概況につきましてご報告申し上げます。

世界経済は、欧州で回復の兆しが見られるもののペースは緩やかであり、不動産不況に端を発する中国経済の減速が継続する一方、米国経済は関税政策による景気への影響が懸念される中でも引き続き堅調に推移し、全体としては緩やかな成長基調が続いています。

当社においては、新製品を中心にカメラの販売が増加し、中長期的な市場の成長が見込まれるネットワークカメラやメディカル機器も順調に売上を伸ばしたことで、上半期として過去最高の売上を達成しました。

成長事業を中心とした堅調な販売により、当上半期の連結売上高は前年同期比2.0%の増収、当社株主に帰属する連結当期純利益は4.1%の増益となりました。構造改革の効果も加わり、昨年から続く増収増益のモメンタムが継続しています。

こうした上半期の業績を踏まえ、当期中間配当金につきましては、すでにお知らせしている通り前期から5円増配し、1株につき80円とさせていただきます。

米国の関税政策をはじめ先行き不透明な政治・経済の状況は続いておりますが、半導体露光装置、デジタル商業印刷機、メディカル機器、ネットワークカメラなどの成長市場において売上拡大を加速させるとともに、オフィス複合機やカメラは新製品投入やマーケティング強化により需要を喚起し、5年連続の増収とさらなる増益を目指してまいります。今年は5カ年計画「グローバル優良企業グループ構想 フェーズVI」の仕上げの年となっており、全社で取り組んでいる3つの構造改革を着実に進め、2026年から始まる第7期の5カ年計画でのさらなる飛躍を図れるよう、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年8月

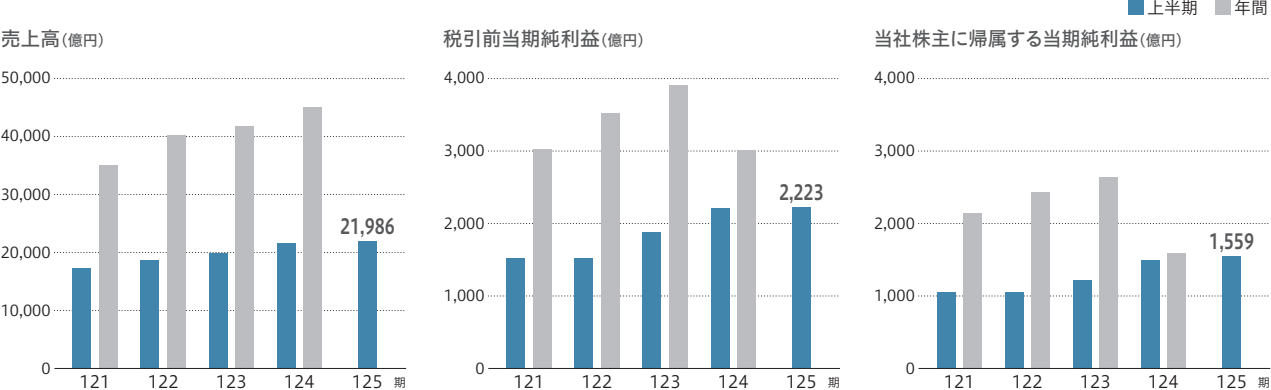
代表取締役会長兼社長 CEO 御洗富士夫



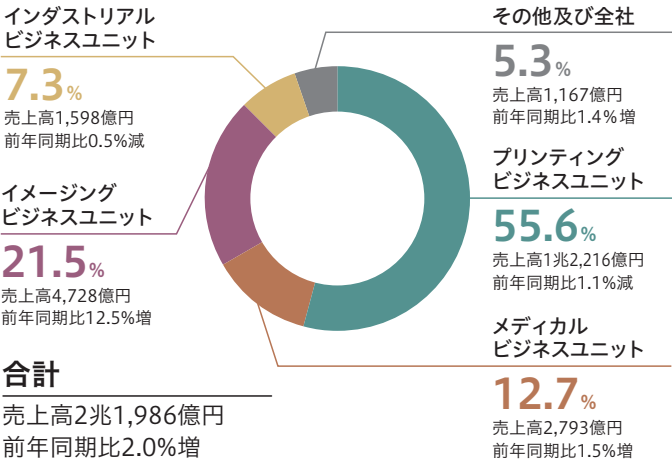
連結決算のポイント

- 当上半期は、ネットワークカメラやメディカル機器などの成長事業やカメラを中心に売上を伸ばした結果、連結売上高は前年同期比2.0%の増収となりました。
- 堅調な売上に加え、昨年実施した構造改革の効果により収益性が高まり、当社株主に帰属する連結当期純利益は、前年同期比4.1%の増益となりました。

売上高・損益の推移



部門別売上高の構成



注1. 各ビジネスユニットの連結売上高には、ユニット間取引にかかる売上が含まれているため、総計100%となっておりません。
2. 当期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、「インダストリアルビジネスユニット」におけるユニット間取引の業績管理方法を変更しており、前期についても組み替えて表示しております。

プリンティングビジネスユニット

デジタル連帳プリンター、デジタルカットシートプリンター、大判プリンター、オフィス向け複合機、ドキュメントソリューション、レーザー複合機、レーザープリンター、インクジェットプリンター、イメージスキャナー、電卓

メディカルビジネスユニット

CT装置、超音波診断装置、X線診断装置、MRI装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、体外診断システムおよび試薬、ヘルスケアITソリューション

イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラ、交換レンズ、コンパクトデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンター、MRシステム、ネットワークカメラ、ビデオ管理ソフトウェア、映像解析ソフトウェア、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、放送機器

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置、FPD露光装置、有機ELディスプレイ製造装置、真空薄膜形成装置、ダイボンダー

その他

ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

プリンティングビジネスユニット

商業・産業印刷向けプリンターについては、オフセット印刷機のリーディングカンパニーであるハイデルベルグ社へのデジタル印刷機の供給が始まり、製品ラインアップ拡充と販売チャネル拡大のシナジー効果を発揮して売上を伸ばしていきます。オフィス複合機については、新技術を搭載し製品機能を大幅に向上させた新シリーズ「imageFORCE」の主力製品の投入を開始しており、下期はさらなる拡販を進めていきます。インクジェットプリンターは大容量インクタンクモデルの販売台数が二桁の増加となり、レーザープリンターは欧米向けの出荷が伸び増収となりました。当ビジネスユニットの連結売上高は、円高の為替影響により前年同期比1.1%の減少となりましたが、下期は新製品を順次投入し、売上を拡大させていきます。

メディカルビジネスユニット

CTやMRI、X線などの画像診断装置は、米国において販売要員の増員や医療機関との関係強化により大型装置を中心に販売を伸ばすとともに、中南米を中心に新興国地域の売上が成長しました。

4月には、産学連携により開発したマルチポジションCT「Aquilion Rise」を発売しましたが、1台で一般的な臥位での撮影に加え、立位や座位での撮影が可能となり、この新たな価値を提供する新製品を加えたことで、さらなる売上成長を目指していきます。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比1.5%増となりました。

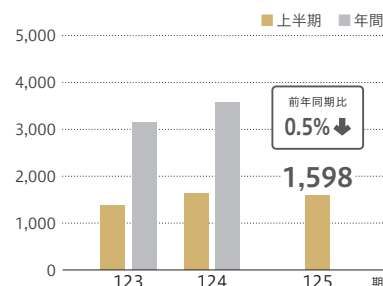
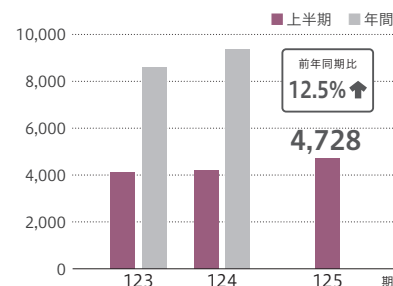
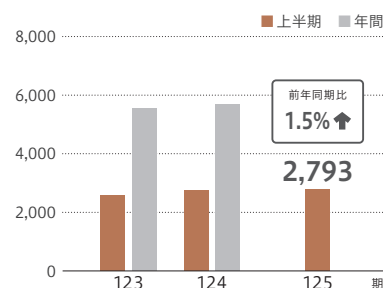
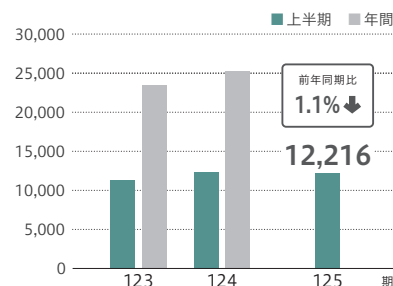
イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラは、昨年下半年に発売したフルサイズセンサーのミラーレスカメラ「EOS R5 Mark II」に加え、当期に投入したエントリーモデルの「EOS R50 V」を中心に販売を伸ばしました。コンパクトデジタルカメラについては4月に発売した「PowerShot V1」を中心に販売が好調であり、下期に増産対応を進め、さらなる売上拡大につなげていきます。セキュリティ分野を中心に市場が拡大を続けるネットワークカメラについては20%以上売上を伸ばしており、下期についても成長を目指していきます。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比12.5%増となりました。

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置では、生成AIに使われるGPUの旺盛な需要を背景に、先端パッケージに使われる後工程向けの装置が伸びましたが、メモリ向けについては投資を先送りする傾向が見られました。次世代の半導体製造装置であるナノインプリントは、大手半導体メーカーに評価のための装置を出荷しており、量産に向けた検討が順調に進んでいます。また、ディスプレイ露光装置についてはノートパソコンやタブレットに搭載されるITパネル向けに加えて、スマートフォン向けも販売台数を伸ばしました。当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比0.5%の微減となりましたが、下期に向けて受注は積み上がっており、装置の生産と顧客先での設置を進めて売上を大きく伸ばしていきます。

売上高の推移(億円)





従来の臥位に加え、立位、座位でも
撮影が可能なマルチポジションCT



安心・安全へのニーズを背景に
成長が続くネットワークカメラ



プロフォトグラファーの高い要求に
応えるミラーレスカメラ「EOS R1」



多品種・少量印刷の需要拡大に
より市場の成長が続く商業印刷機



消費電力とコストの削減に寄与する
ナノインプリント半導体製造装置

配当金を配当金領収証との引換えでお受取りの株主様へ（配当金の口座振込制度のご案内）

より安全かつ迅速に配当金をお受取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。口座振込制度には次の3つの方式があり、いずれかをお選びいただけます。

株式数比例配分方式

証券会社の口座ごとに、保有株式数に応じた配当金を受取ることができます。

キヤノンの配当金

100株分200株分

X証券の口座
(100株保有)Y証券の口座
(200株保有)

登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を、指定した1つの金融機関の口座で受取ることができます。

キヤノンの配当金A社の配当金

X銀行の口座

個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定することができます。

キヤノンの配当金B社の配当金

Y銀行の口座Z銀行の口座

お手続きは 証券会社にて株式をお持ちの場合 …………… 証券口座を開設された証券会社へ
証券会社にて株式をお持ちでない場合 …………… みずほ信託銀行（フリーダイヤル0120-288-324）へ お問い合わせください。

株式事務手続き

お問い合わせ内容	証券会社にて株式をお持ちの場合	証券会社にて株式をお持ちでない場合*
住所変更		
単元未満株式の買増・買取請求	証券口座を開設された証券会社にお問い合わせください。	みずほ信託銀行にお問い合わせください。
配当金受取方法の変更		
未受領の配当金の受取方法	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル） 受付時間：平日午前9時から午後5時	

＊株式のご売却にあたっては、証券会社等の口座へ振替手続きを行う必要があります。
お手続きの詳細はみずほ信託銀行へお問い合わせください。

当社カレンダーの進呈について

1単元(100株)以上の当社株式を3年以上ご所有いただいている株主様*に、長期保有のお礼として、当社制作のカレンダーを進呈させていただきます。(発送は12月上旬予定)

＊本年6月末日の株主名簿において100株以上のご所有の記録がある株主様で、それ以前の3年間、6月末日および12月末日の株主名簿に同一の株主番号にて100株以上ご所有の記録がある方

Canon
キヤノン株式会社

〒146-8501 東京都大田区下丸子三丁目30番2号
ホームページ global.canon
(トップページの「投資家情報」より、決算・財務データやIRライブラリなどをご覧ください。)